



9月号 令和4年8月31日  
茅ヶ崎市立鶴が台小学校  
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

## 前期後半のスタート

暑い長い夏休みが終わり、子どもたちは大きな事故や事件、自然災害に巻き込まれることもなく、元気に学校に戻ってきてくれました。保護者や地域の皆様のおかげと感謝しています。

明日より9月になると言っても、まだまだ暑い日があると思います。教室はエアコンが設置されていますが、登下校や体育の授業などの屋外では熱中症が危惧されます。引き続きマスクの着脱に気をつけながら、活動していきます。また、台風の接近や秋雨前線の活動が活発になるのも気になります。9月半ばには、6年生の修学旅行もあります。学校では、しばらく気象情報を気にする日々が続きます。

### ご協力ありがとうございました

夏休みの課題への取り組み、子どもたちみな頑張りました。本日、教室や廊下に並べられた作品を見ながら、有意義な夏休みだったことを感じます。保護者の方々のご協力も多々あったことと思います。お忙しい中、ありがとうございました。



### 感染レベルの引き上げ

学校だより夏休み号でもお知らせしましたが、7月21日より新型コロナウイルスの地域の感染レベルが引き上げられ「レベル2」となっています。詳細は、7月20日に家庭数で配布しましたプリントをご覧ください。「レベル2」では、「本人及び、家族に未診断の発熱等の風邪症状がある場合は出席しない」ということになっています。早退時にも、兄弟姉妹と一緒に早退となりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。また、本日配布いたしましたプリント「オミクロン株が主流である間における学校対応の変更」には、濃厚接触者の特定についてと、学級閉鎖等の臨時休業の判断についての変更についてお知らせしています。併せてご確認をお願いいたします。

### 令和5年度 特別支援学級開設

令和5年4月より、鶴が台小学校に特別支援学級が開設します。3棟2階の学習室と会議室を改装し、教室として活用します。11月ごろより、土曜・日曜日に改修工事を行う予定です。現在、学校でも少しずつ新しい仲間（家族）を迎える準備を進めているところです。後日、市からのパンフレットも配布いたしますので、ご覧ください。

茅ヶ崎市教育委員会では「茅ヶ崎市教育基本計画」において、全ての小・中学校に特別支援学級を整備し、特別な配慮を必要とする児童・生徒の適切な教育環境を整えることを施策の1つとして掲げ、多様な学びの場の整備を進めることを目指しています。来年度、鶴が台小学校において特別支援学級が開設されることで、小学校では、19校中12校において特別支援学級が整備されることとなります。